

令和 7 年度事業計画書

社会福祉法人 柏原市社会福祉協議会

事業方針

本会は昨年、法人格取得 50 周年を迎え、記念の社会福祉大会では大会宣言が採択されました。その内容は、地域住民主体の地域共生社会の実現を目指し、あらゆる分野と手を携えて支援できるネットワーク構築をさらに進め、同時に福祉サービスの担い手としては利用者本位の質の高いサービスの提供を行い、様々な年齢・様々な状況にある方の社会活動への参加や自立支援をバックアップするというものです。

また、第 4 次柏原市地域福祉計画・地域福祉活動計画は 5 か年の最後の年度として評価をし、第 5 次計画の策定に向け動き始める年となります。

以上を踏まえ、社会福祉協議会としての活動原則を再度確認し、社会から求められている役割をきちんと理解し、日々の職員の業務内容の隅々までそれを浸透させることが肝要と考えます。中期行動計画にも盛り込まれている、職員の人材育成に必要な研修を引き続き進めて、職員集団として全体的なレベルアップを目指します。

『柏原市公共施設等再編整備基本計画』に基づいた法人拠点の令和 8 年度移転に向けて、調整と準備に入ります。市民の皆様への影響を最低限に抑え、業務に支障の出ないように計画的に進めてまいります。

各課で取り組んでいく具体的な内容は以下の通りです。

【総務課】今年度は、役員等の改選の年にあたり、選任手続きなども含め、法人運営に係る事務手続を円滑に行えるよう努めます。事務局運営を行う民生・児童委員協議会の委員改選の年でもあり、円滑に事務局運営を行えるよう努めます。また、中期行動計画に基づき中長期的な視点での資金計画の仕組み作りを検討し、財源の適正運用管理の他、社会情勢の変化に伴う、新たな地域ニーズに応じた自主事業の開発や会員拡大に取り組み、主体的な経営基盤強化に努めます。

社会福祉協議会の広報啓発活動についても、社協イメージキャラクター「ほのぼのちゃん」の着ぐるみも活用し、引き続き努めてまいります。

また、令和 7 年度末までの指定管理を受けている老人福祉センターについても引き続き、適切な管理運営に努めてまいります。

【地域福祉推進課】今年度は第 4 次柏原市地域福祉計画・地域福祉活動計画のまとめの年でもあり、コロナ禍で培った新しい地域福祉活動のあり方を検証しつつ、今後の地域づくりに向けて取り組んでまいります。また、社協が受託している障害者基幹相談支援センター、コミュニティソーシャルワーカー、生活困窮者自立支援事業、地域包括支援センターなど、各々の役割を全うしつつ、他機関も含めた幾重にも重なる支援体制として、重層的支援体制整備事業を推進していき

ます。地域包括支援センターでは、引き続き高齢者の介護予防事業を拡大させていきます。障害者基幹相談支援センターでは、障害福祉に関する啓発活動に力を入れ、障害の有無による差別が解消されるよう「合理的配慮の提供」を推進します。

【福祉事業課】制度が変化する中でも安定した経営を続けるために、業務の効率化をさらに見直し、できる限り費用対効果を高めていきます。また、今後の職員体制を含む経営の見通しについて「介護保険・障害福祉サービス事業あり方検討委員会」で検討します。

サービス提供については、法令遵守のみならず、利用者の人権を尊重できる事業所であるために、職員の研鑽に努めていきます。災害時の支援継続のための手立てを事業所と利用者個別の単位で考え、備えを高めます。

各事業の主な内容は次のとおりです。

事業概要

【総務課】

1. 法人組織運営

(1) 法人運営の強化

理事・評議員会の適正運営

中期行動計画の推進

グループウェアのクラウド化等 ICT を活用した部門間の連携強化

業務内部監査や会計指導の実施による法人運営の透明性確保

(2) 自主財源の確保

市とのパートナーシップにもとづく補助・受託金の確保

応援者を増やす（会費、寄付金の増強）ための広報啓発

保有資産（基金、積立金）の適正活用

(3) 行政、その他関係機関との連携強化

柏原市、会員組織、大阪府社協及び河南ブロック社協等

(4) 広報啓発活動強化

ホームページの定期更新等による情報発信の強化

社協かしわら（年2回発行）（共同募金助成事業）の充実

社協イメージキャラクター「ほのぼのちゃん」の着ぐるみを活用した広報啓発活動

(5) 組織管理体制の充実

第三者委員会体制による利用者保護、リスクマネジメントの強化

相談・苦情窓口の強化による権利擁護体制の確立

安全衛生委員会を活用した働き方改革の対応や職場の衛生と職員の健康管理

人事評価制度の統括と適正評価の定着

(6) 災害対策の充実（法人全体での取り組み）

大規模災害時の「社協事業継続計画書」（BCP）の充実

(7) 各種団体等の事務局運営の充実

柏原地区共同募金会

目標額達成に向けた各課相互連携と福祉教育の推進

柏原市民生・児童委員協議会（事務局）

(8) 善意銀行・福祉基金の運営

善意銀行（物品寄付）の受付・払い出し方法の検討

(9) 社会福祉士実習、オープンカンパニーの受け入れ

(10) 柏原市立老人福祉センター（指定管理）の継続運営

介護予防事業（講座・教室）の充実

(11) 大阪府生活福祉資金貸付事業の体制強化（コロナ特例貸付フォローアップ事業を含む）（府社協委託）

【地域福祉推進課】

2. 総合的な地域福祉の推進

(1) 個別支援活動からの支援体制づくり

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）のアウトリーチ機能強化

日常生活自立支援事業の適切な運営体制の強化と広報活動強化

権利擁護事業の円滑な運営を考える検討会の実施による成年後見制度利用促進

柏原市生活困窮者自立支援事業と家計改善支援事業の一体的実施

(2) 小地域ネットワーク活動の基盤整備と活動支援

グループの組織体制づくりの援助及び活動支援（ふれあいサロン・子育てサロン等）

個別援助活動（友愛訪問事業等）の支援

柏原フードパントリーの実施

「ほのぼのかたしも」の安定運営と体制整備の検討

柏原市ボランティア連絡会、柏原市民生・児童委員協議会各事務局との連携

小地域ネットワーク活動の見える化の推進

(3) 多機関との連携協働事業

地域共生社会に向けた重層的支援体制整備事業の実施（委託）

柏原市生活困窮者支援会議・部会の運営（委託）

要援護者食糧等分配支援事業による切れ目のない支援
第4次地域福祉活動計画の推進と第5次計画策定に向けた検討
地域懇談会の開催

羽曳野市・藤井寺市と連携した災害ボランティアの養成

(4) 社会資源の発掘活用支援

柏原市ボランティア・市民活動センターの体制整備

ICTを活用したリモートボランティア活動の支援

福祉の担い手としてのボランティアの相互作用強化

かしわらファミリー・サポート・センター事業の推進・援助会員の拡大

社協ホームページ・フェイスブックによる情報提供及び広報活動

(5) 事務局機能の強化

柏原市ボランティア連絡会（事務局）

柏原市民間社会福祉施設連絡会（地域貢献委員会）（事務局）

「柏原ふれあい広場」の実施

柏原市子どもの学習・生活支援事業（委託）

(6) 柏原市障害者基幹相談支援センター（ピアセンターかしわら）

基幹センターとして総合相談機能の強化（委託）

柏原市障害者自立支援協議会の活性化（委託）

障害者権利擁護サポートセンターの運営強化（委託）

指定特定相談支援・障害児相談支援の充実（自主事業）

点字広報等発行、朗読・要約筆記奉仕員養成講座の実施（委託）

車いす短期貸出事業の継続（自主事業）

障害者おむつ助成の継続（共同募金助成事業）

ピアカウンセラーによる相談・啓発活動の継続（委託）

(7) 療育教室事業

発達に弱さのある子どもたちの成長・発達促進（基本的生活習慣の確立と
集団生活への適応）

保護者の思いに寄り添いながら、子どもと共に育ち合う為の適切な家族支
援

関係機関との連携強化による包括的支援の実施

3. 高齢者いきいき元気センター（地域包括支援センター）（委託）

(1) 総合相談支援事業

総合相談窓口機能の強化

各関係機関とのネットワークを構築

地域包括支援センターブランチとの協力連携

(2) 介護予防ケアマネジメント業務

自立支援型ケアマネジメントの推進

自立支援型地域ケア会議と連動した短期集中予防サービス等の実施支援

地域ケア個別会議の開催

(3) 権利擁護事業

成年後見制度についての普及啓発

高齢者虐待防止及び消費者被害防止の啓発・早期発見

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント業務

日常的個別指導・専門的相談対応によるケアマネジメント資質向上

地域における介護支援専門員の後方支援

医療と介護のネットワークの構築・連携推進

(5) 地域介護予防活動支援事業

介護予防を推進し生きがいや役割をもって生活ができる地域社会の実現

地域介護予防推進員等の育成支援及びいきいき百歳体操、地域介護予防サロンへの後方支援

地域介護予防へ繋がる通いの場の展開

4. 高齢者福祉施策

(1) 認知症総合支援事業（委託）

認知症対策の推進

認知症初期支援集中チームの啓発と支援活動の実施

認知症カフェ及び家族介護者の会の活動支援

認知症支援ネットワークの充実

(2) 生活支援体制整備事業（委託）

生活支援コーディネーターによる地域ニーズの把握と地域のネットワーク構築

ボランティアポイント事業の普及啓発

(3) 元気高齢者支援事業（委託）

高齢者の教養向上、健康づくり活動の促進

柏原市老人クラブ連合会の事務局機能の充実

(4) 在宅高齢者・障害者配食サービス事業（委託）

高齢者の見守りと栄養改善

(5) 介護用品支給事業（委託）

高齢者おむつ助成による介護者への経済的支援

(6) 地域あんしん事業（委託）

見守り専門員によるひとり暮らし高齢者宅への訪問

地域見守りネットワークの強化

(7) くらしのサポート・サービス事業の運営（自主事業）

(8) 愛の訪問活動事業（共同募金助成事業）

乳酸菌飲料配布による一人ぐらし高齢者の見守り実施

【福祉事業課】

5. 介護保険事業（自主事業）

経営基盤・事業運営の整備

次世代を担う人材確保と育成及び職員構成

地域のニーズを踏まえた今後の事業規模の検討

各種加算要件の維持

災害・感染症の事業継続計画（BCP）の充実

介護サービス事業者経営情報データベースシステムへの対応

施設移転に向けての調整と準備

(1) 居宅介護支援事業所ケアプランかしわら

多職種連携による在宅生活継続の支援

災害・感染症の業務継続計画（BCP）の更新

困難事例への対応ができる資質の向上

事業運営の安定を図る

(2) 訪問看護ステーションかしわら

人生の終末期まで在宅で寄り添い支える看護の提供

在宅での生活を支える残存機能の維持・向上を目的とした看護師・理学療法士によるリハビリテーションの提供

24時間相談・対応体制の継続と中重度療養者の受け入れ

社会福祉法人寿光会グループホーム令寿の杜の健康管理事業の継続

医療保険オンライン請求の運用

(3) 障害福祉サービスわくわく共生型地域密着型通所介護

障害福祉サービスから介護保険に移行となる方へも途切れない支援の実施

6. 障害児支援事業（委託）

(1) 肢体不自由児訓練事業

児や保護者のニーズに合わせた機能訓練の提供

7. 障害福祉サービスわくわく事業（自主事業）

安定した事業運営

地域のニーズに対応したサービスの提供

利用者の意思尊重を重視した支援

災害・感染症拡大等非常時に対応できるBCPに即した職員教育

(1) 生活介護

さまざまな日中活動の提供

ボランティアや学生の受入れによる利用者と市民の交流促進

(2) 就労継続支援B型

さまざまな生産活動の提供

コミュニケーション能力や社会性の向上を目的としたレクリエーション活動の充実

柏原市作業所連絡会で行事や研修等に参加し、職員・利用者の交流を行う

8. 介護保険・障害福祉サービス事業共通事項(会議・委員会の開催等)

虐待防止及び身体拘束等の委員会の開催(年1回)と適正化への取組継続

介護保険・障害福祉サービス事業あり方検討委員会(年1回)・同事務局会議の開催(年2回)